

都市社会学

担当教員： 前山 総一郎

履修年次・区分： 1年（専門－基幹－必修）

授業のテーマ： 本講義では、①理論、②制度環境比較、③地域社会運動論、④町内会論、⑤地域社会に係る諸スキル、という五つの領域を学ぶことにより、現在まで都市社会・地域社会が置かれてきた背景と現在の状況を、理論・運動論・スキルの三位一体で捉えることを目標とする。

この日の授業内容： 新たな地域住民運動と新たなスキルの開発



「都市経営学」は社会学系、工学系、経済学系、それに環境系が一体となった学問です。この「都市社会学」は都市における社会学の基礎を学ぶ、「都市経営学」の根幹をなす授業の一つ。総合的な視点から都市問題を見渡せる人材の育成は、一つ一つの授業から始まります。

1970年代に始まったニュータウン造成ブームから、新たな地域課題が発生してきました。宝塚市や高知市の事例から、日本のコミュニティプランニングのおこりを解説される前山先生。

(2014年1月取材)